Shouhu
松風
しょうふう

2021.新春号
(No.237)万成病院院外広報誌

CONTENTS もくじ

p2. みんなで祝える70周年をめざして
歯科だより
p3. 健康レシピ
p4. Let's Rehabilitation
ユニフォームをリニューアルしました
p5. ねっとわーく
「岡山リハビリテーションホーム」
p6. ねっとわーく
「多機能型事業所 ひまわり」
p7. ねっとわーく
「社会福祉法人 松風会 ケアハウス サンライフ・カドタ」
p8. インフォメーション

【理　念】

私達は、地域の皆さまの保健、医療、福祉の向上に貢献します。
私達は患者さまに公正な医療を提供します。
私達は患者さまに説明し、同意による医療を行ないます。
私達は患者さまのプライバシーを尊重します。
私達はより良い医療のために職員の教育、研修の充実、環境の向上に努めます。

【基本方針】

教育研修の充実、地域との連携を強化し、
患者さまが安全で安心できる温かい医療サービスを提供します。

あけまして
おめでとうございます
本年もよろしく
お願い申し上げます
令和三年　元旦

豊島からの日の出

特定医療法人
万成病院

「みんなで祝える70周年をめざして」

医療法人　万成病院
院長 小林　建太郎

新年明けましておめでとうございます。

今年は元旦から緊張感を持って臨まなければなりません。昨年は激動の一年でした。新型コロナで明けて新型コロナで暮れた一年でした。一つの感染症がここまで世界を変えることになろうとは思いませんでした。

昨年末に発表された流行語大賞は「3密」で、漢字一字は「密」でした。密集・密閉・密接を避けるため、外出を避けて人との接触を避けるニューノーマルな生活様式も定着してきており、人の価値感さえも変わってきた感じがします。

万成病院では今年から第6次3カ年計画がスタートします。大きなテーマは「みんなで祝える70周年をめざして」に決めました。当院は2024年に創立70周年を迎えますが、今年からの3年間で患者さん、スタッフ、地域の方の笑顔が溢れる病院を創っていきます。具体的な施策としましては

1.感染予防・人権尊重を充実し医療の質を向上、2022年に病院機能評価を受審する
2.新グループホームを建設、計画道路に対応し、省エネ等の施設・設備を充実する
3.「断らない病院」を通して健全経営を推進、認知症プロジェクトを継続する
4.次世代リーダーの育成。感染・虐待対策の教育を充実し支えあう病院を実現する
5.創立70周年に向けて、さらなる地域との共生、「精神科医療からの町づくり」

新型コロナの流行は高齢者死亡を増やし、出生数を減少させるでしょう。それでなくても日本の人口減少は進行しており、患者さんも医療スタッフも減っていきます。病院トップの高齢化、後継者問題、業績悪化が追いうちをかけ廃業していく医療機関が増えるでしょう。しかし、病院は住民の日々の生活を支える生活インフラです。

万成病院はしっかりと前を向いて歩みを進めていきます。

歯科だより

新年明けましておめでとうございます。正月は家族や親戚で集まり、楽しくお話をしながら過ごす大切な時間かと思います。しかしながら、正月には気を付けなければならないことがあります。ご存じの方も多いかと思いますが、毎年この時期になると高齢者がお餅を喉に詰まらせてしまう事故が多発します。

◎不慮の事故の死亡者数は１位が転倒転落、２位が窒息となっており、41238 人中 8876 人が窒息により死亡している
◎餅による窒息事故で救急搬送される患者の半数以上は１２月・１月
◎不慮の窒息で１月に亡くなる人は毎年 1300 人にのぼる（厚生労働省・東京消防庁・消費者庁の報告より）

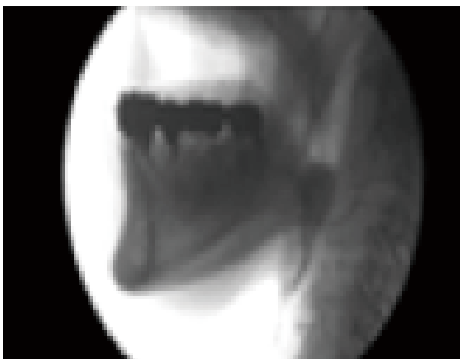
65歳以上の患者数が9割以上!!!

なぜ65歳以上に患者が集中しているのでしょうか。

・・・実は高齢者になると、食べ物を噛んだり飲み込んだりする機能が落ちてきます。

当院の歯科では、入院・外来患者の一般的な治療だけではなく、口腔機能低下症（噛む力・舌の力などが低下している状態）に対する評価や訓練、そして言語聴覚士による嚥下障害（飲み込みの機能）に対する評価・訓練を実施しています。飲み込みの機能の検査としては、嚥下造影検査（VF）や嚥下内視鏡検査（VE）を行っています。

嚥下造影検査（VF）



食べ物を実際に食べた際に、食べ物がどこを通っているかをレントゲンで見ることができます。

嚥下内視鏡検査（VE）

声帯（声を出す器官）の動きをみることができます。
食べ物を食べた際に喉に食べ物が溜まっていないかを内視鏡で見ることができます。

これらの検査を行うことで、食事を安全に食べられているか判断し、飲み込みやすい食べ物や姿勢の検討を行うことができます。飲み込みに問題がある場合には、対象者と目標を決めながら、口の体操や喉の筋力トレーニング等のリハビリテーションも行っています。

歯の痛みがある、物が噛みにくい、食事の際にむせることが増えた等、歯や飲み込みのことで何か気になることがあれば当院歯科までお気軽にご相談ください。

からだにおいしい!!
健康レシピ

『カキフライ』

牡蠣の効果…牡蠣には亜鉛が豊富に含まれており、味覚を正常に保つ働きや、体内のビタミンAの抗酸化作用の活性化を促し生活習慣病予防にも効果が期待できます。また、亜鉛を摂取することでタンパク質の代謝を促し、皮膚や髪のトラブルを改善すると言われています。

エネルギー約306kcal（1人分）調理時間30分

【材料（2人分）】

牡蠣… 150g、牡蠣下処理用（片栗粉…小1、塩…小1）、衣用（卵…1個、薄力粉…大4、水…大3、）、パン粉…適量、揚げ油…適量、レタス等…30g、プチトマト…2個、レモン…4/1個、タルタルソース（ゆで卵…2/1個、玉ねぎ…4/1個、パセリみじん切…少々、砂糖…少々、塩…少々、こしょう…少々、マヨネーズ…大2、）

【作り方】

①ボウルに牡蠣を入れ、そこに片栗粉、塩を加えもみこむ。水で3から4回洗い、キッチンペーパーで水気をとる。
②衣用の卵、薄力粉、水を合わせ、①の牡蠣をくぐらせパン粉をつける。
③油を180℃に熱し②を揚げる。
④ゆで卵、玉ねぎをみじん切りにする。玉ねぎは水にさらし、キッチンペーパーで水気をとる。
⑤④に砂糖、塩、こしょう、マヨネーズ、パセリを加え、タルタルソースを作る。
⑥レモンは、くし型に切る。付け合せのレタスなどを食べやすい大きさに切り盛り付ける。

Let's Rehabilitation

免疫力をあげる!!

寒い時期となりインフルエンザの季節となりました。現在もなお新型コロナウィルの猛威は衰えていません。そこで!病気から自分の体を守る免疫力を高めてウィルスに打ち勝ちましょう!

免疫力を上げるための方法

①代謝・体温を上げる

免疫細胞が正常に働いているのは36.5℃程度。1℃上がると免疫力が5〜6倍倍ほど上がるといわれています。
一日10分程度でいいので軽い運動や、40度くらいのお風呂に浸かってみましょう。

②質のいい睡眠

睡眠中は心も体も緊張状態から解き放たれてリラックスするため、免疫細胞が活発になります。

③栄養バランスのとれた食事を摂る

食事に気を配り腸内環境を整えます。特にいいのが玄米、レンコン、メカブ、ほうれん草です。意識して摂取していきましょう。

④よく笑う

笑うと副交感神経が優位になりリラックスすることができます。笑うことでIgA抗体というウィルスに打ち勝つ免疫物質が増えるため免疫力が上がります。作り笑いでもOKです!!

ユニフォームをリニューアルしました

万成病院が創立65周年を迎えるにあたり、ユニフォームのリニューアルを行うこととなりました。医療・介護・福祉の現場において私たち職員のユニフォームは患者さんやご家族の方々など周囲の方にとっての安心感や信頼感にも繋がるものであると思います。また、職員にとってもユニフォームは、仕事モードとプライベートモードを切り替える役割もあり、生活にメリハリをつけられるため、仕事の効率も上がると思います。今回のリニューアルにおいて、各職種における業務において機能性が向上し、病院全体のイメージも大きく変わったのではないでしょうか。

ユニフォームの効果をいくつか挙げさせていただきます。

①仕事に適した機能性で、働きやすさと作業効率をアップさせる効果
②スタッフ相互の仲間意識や連帯感、職場のモラルを向上させる効果
③サービスの提供者と受ける方を明確にする効果
④病院のイメージを印象付ける効果
⑤職種・病院そのものを表す効果

この他にも安全面・衛生面やユニフォームの色による周囲に与える効果もあります。全国的に新型コロナウイルスの感染拡大により、医療の現場をはじめ社会全体に大きな影響が出ていますが、ユニフォームのリニューアルを機に、気分を一新し、サービスの向上に努めていきたいと思います。

看護部の新ユニフォーム

network ねっとわーく

岡山リハビリテーションホーム

クリスマス喫茶

昨年1年間を通して、毎回この広報誌は、新型コロナウイルス感染症の話題から書き出しているように思います。以前、この広報誌で第二波が…という内容を書いたこともありますが、現在は確実に第三波が、第二波より大きな波となって流行しています。ご利用者の方々には、イベントの中止及び縮小、ご家族との面会等、我慢することばかりで、職員も申し訳ない気持ちでいっぱいです。

この様な状況でも、皆さんに少しでも楽しめるものを提供したいという思いで、今年は全体のクリスマス会は開催できませんでしたが、各フロアにおきまして「クリスマス喫茶」を開催しました。クリスマス会ほど盛大には開催できませんが、当日は作業療法士がクリスマスにちなんだ曲をハンドベルで演奏し、クリスマスの雰囲気を感じていただきました。

演奏会後には、お待ちかねの「クリスマスケーキ」を、皆さん本当に美味しそうに召し上がられました。ケーキを食べるのが難しい方にも「プリン」をご用意し、皆さんに喜んでいただきました。

2021年は1日も早くコロナウイルス感染症が終息し、普段通りの生活が送れる日がくることを願いたいと思います。ご家族の皆様におかれましても、引き続きご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

network ねっとわーく

多機能型事業所 ひまわり

宿泊型自立訓練事業所ひまわり寮は、地域で自立した生活を行うために、
一定期間、住居の場を提供し、生活能力の維持・向上のための練習を行い、
積極的な地域移行の促進を図ることを目的とした障害福祉サービス事業所です。
今回は、最近ひまわり寮から地域へ移行されたAさんのケースの一部をご紹介します。

Aさん
（20代女性）

目 標

宿泊型自立訓練事業所ひまわり寮を利用して…
- これまで施設で暮らしてきたので一人暮らしをしたい。
- 一人暮らしのために、家事を出来るようになりたい。
- 一人暮らしのために、一般就労を続けたい。

生活面

希望・困ったこと

料理では、切る、焼く、盛り付けるといったそれぞれの調理工程は出来ていたが、買い物から片づけまでの一連の流れに自信がなかった。一人で買い物から片付けまでできるようになるため、スタッフと一緒に料理を作ることとした。

支援・結果

繰り返し一緒に料理を作ることで徐々に必要な材料の確保、節制方法、献立の作り方、料理の手順等を会得。最終的には、調味料を揃えご自身で一から作ることや、冷蔵庫の中にある材料だけで献立の組み立てができるようになった。

就労面

希望・困ったこと

ひまわり寮入所と同時に一般就労されていたが、徐々に人間関係に悩むようになり、4ヶ月程で退職。再び一般就労を目指すため、就労移行支援へと移行。同時にひまわり寮でも人との関わり方についてスタッフと練習を始めた。

支援・結果

思っていることをうまく表現できなかったため、日々のやり取りの中でスタッフと一緒に振り返りを行い、自身の思いを言葉にし、適切な言葉遣いを練習。少しずつご自身の思いを言葉に乗せることが出来るようになり、スムーズなやり取りが出来るようになった。

移行へ

家事のほとんどを一人でできるようになり、一般就労も継続できていた。
一人暮らしに向けてスタッフと一緒に家を探し、不動産屋や内見に同行。
本人希望である職場に通勤しやすく、希望の間取りのアパートを見つけ賃貸契約。同時に1人暮らしに向けた買い物にも同行。引っ越し後、ひまわり寮を退所された。
退所後もご自身なりの安定した生活を継続できている。

多機能型事業所ひまわり
〒700-0071　岡山市北区谷万成1-6-1

グループホームひまわり・しらゆり
〒700-0071岡山市北区谷万成1-8-35

お問い合わせは TEL.(086)252-9890番

「多機能型事業所ひまわり」は利用者募集中です。見学等ご相談は上記迄お願いします。

network ねっとわーく

社会福祉法人 松風会
ケアハウス　サンライフ・カドタ

厨房のご紹介

松風会ではケアハウス（50名）とデイサービス（25名）の食事を自施設の厨房で調理しています。8名の職員が朝夕交代で勤務しています。

高齢者の施設が、サービスの種類の違いはありますが、増えてきました。

近年は厨房を持たず、食事を外注する施設も多くありますが、自法人の設備と職員で食事提供を行っており、細かい配慮をしています。行事や季節に合わせた献立を考えたり、新しい試みをしたりするには、同じ職場で働く仲間の情報共有が必要です。

高齢の方であれば、「お腹の調子が悪い」、「歯の治療をしている」といった不調はよくあります。職員も食堂で利用者様と一緒に食事をしますので、「雑炊にしましょうか」、「お肉を切ってお出ししましょうか」などの会話が交わされています。利用者様と職員の距離が近いからこその良さだと考えています。

季節や行事の食事について

松風会では、季節や行事に合わせて食事を提供しています。なるべく高齢者に馴染みのあるもの、季節の食材を使ったもの、地元のものなど、栄養士を中心に献立を考えています。

●主な行事食

正月	おせち、七草粥 鏡開き（ぜんざい）	8月	お盆（精進料理）
3月	ひな寿司 彼岸（ぼたもち）	9月	彼岸（おはぎ）
4月	お花見御膳	11月	行楽御膳
5月	端午の節句（かしわもち）	12月	年越しそば

これ以外にも、行事のない月では「お楽しみ昼食会」として献立をお知らせしない日もあります。また、日曜日の昼は麺類を基本として、変化をつけています。
生活の楽しみとして食事も大切にしている当施設へぜひ見学にお越しください。

〒703−8275　岡山市中区門田屋敷4−5−13
電話：086−273−1123
FAX：086−273−1314
URL：http://syoufuukai.jp
Mail:syoufuukai@mx52.tikine.jp

INFORMATION

ホームページのリニューアル

万成病院が創立65周年を迎えるにあたり、ホームページのリニューアルを行うこととなり、1月中旬に新ホームページの公開を行う予定です。現代社会において、情報の発信は紙面ベースからインターネット環境へと移り変わり、時代の流れに合わせて病院から発信する内容や方法も変化してきています。情報を分かりやすく掲示しながら、多くの皆様に閲覧いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

URL:https://mannari.or.jp

来院された方へ
体温測定を実施しています

新型コロナウイルス拡大防止のため体温測定を実施しております。
体温が**37.0℃以上の方**の入館はお断りさせていただいております。
皆さまのご理解ご協力をお願い致します。

外来について

受付時間
午前　8:40～11:30
午後 13:00～16:00

※急患の場合は、この限りではありません。
※日曜・祝日は休診

診療時間
午前　9:00～12:00
午後 13:00～17:00

※午前の診察内容・終了時間により午後の診療開始時間が遅れる場合があります。
※外来受診に関しては一部除いて予約制ではございませんので、受付時間内に窓口へお越しください。

外来診療医

		月	火	水	木	金	土
午前	第1診察室	高橋	大森	末光	小林	清水	阿部
	第2診察室		藪野(予約制) 9:00~10:30	深尾			川端
午後	第1診察室	末光	加藤	高橋	小林	清水	阿部
	第2診察室			鳥越	三宅	加藤	久山
	認知症専門外来						
歯科		小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹
		田頭	前川	畑中 第3東	米田	山城	田仲 第2・第4東

アクセス

中鉄バス／谷万成停留所より徒歩1分　JR吉備線／三門駅より徒歩10分

TEL: 086-252-2261　FAX: 086-254-0800
〒700-0071 岡山市北区谷万成1-6-5
特定医療法人万成病院（岡山県指定精神病院）

【患者憲章（患者さまの人権について）】

患者さまの権利を掲げ、全職員の責任を自覚する。

患者さまは、人格を尊重された思いやりのある医療を受ける権利があります。
患者さまは、自分の治療に関する全ての情報を知る権利があります。
患者さまは、自分の病状をわかりやすく教えてもらう権利があります。
患者さまは、治療を拒否する権利があり、その結果を知る権利があります。
患者さまは、病院の医療サービスを可能な限り要求する権利があります。
患者さまは、医療費についての説明を受ける権利があります。
患者さまは、プライバシーを守られる権利があります。
患者さまは、セカンドオピニオンを受ける権利があります。

松風
2021 新春号 万成病院 広報誌 No. 237
発行人／小林建太郎　編集人／広報誌編集委員会
発行所／特定医療法人　万成病院　岡山市北区谷万成1-6-5　TEL.086-252-2261　FAX.086-254-0800
発行日／2021年●月●日発行（年4回発行）
社会福祉法人　松風会
〒703-8275　岡山市中区門田屋敷4-5-13
TEL.086-273-1123　FAX.086-273-1314